

令和4年9月9日
相模原市発表資料



食から学ぶ SDGs ～市内小中学校で「SDGs 給食」を実施します～

市内21か所の小・中学校等で、㈱日本フードエコロジーセンター（相模原市中央区田名塩田）の開発による「リキッド発酵飼料（エコフィード※）」で育った豚肉「^{ゆう}優とん」を使用した「SDGs 給食（メニュー：ポークカレー）」を提供します。あわせて、給食の調理を行うスタッフや食育に関する専門家等が授業を行うことで、「食育」とSDGsの理解促進につなげます。

本事業は相模原青年会議所が中心となり、行政、企業、食品ロス削減に取り組む団体等が連携して実施するもので、対象は共同調理場（上溝学校給食センター・城山学校給食センター・津久井学校給食センター）から配食される小・中学校等となります。

※エコフィード

環境や経済を意味する「eco」と飼料を意味する「feed」を合わせた造語で、食品工場や流通過程で発生する余剰食品、小売店や給食センターで発生する売れ残りや調理屑を利用して製造された家畜用飼料。



相模原市長が児童とSDGs 給食を喫食します

日 時：令和4年9月15日（木） 12：20～13：00

場 所：津久井中央小学校（相模原市緑区三ヶ木39-7）

その他：当日4時間目（11：30～12：15）に津久井学校給食センターで調理業務を行うスタッフが食育等に関する授業を行います。

※取材を希望される場合は、みんなのSDGs推進課までご連絡ください。



問い合わせ先

事業全般に関すること

みんなのSDGs推進課

電話 042-769-9224

給食に関すること

学校給食課

電話 042-769-8283